

眠ることによって稼げる Sleep Future (スリープフューチャー)について



**sleep futureは、ブロックチェーンを基盤にした
睡眠ウェルネスエコシステム及び、そのアプリです。
これを通して、睡眠技術の研究・開発と
ユーティリティの革新を目的としています。**



**また、
Sleep to Earnのシステムを導入しており、
文字通り睡眠を取ることで報酬
(SLEEPEETトークン)を得ることができます。**

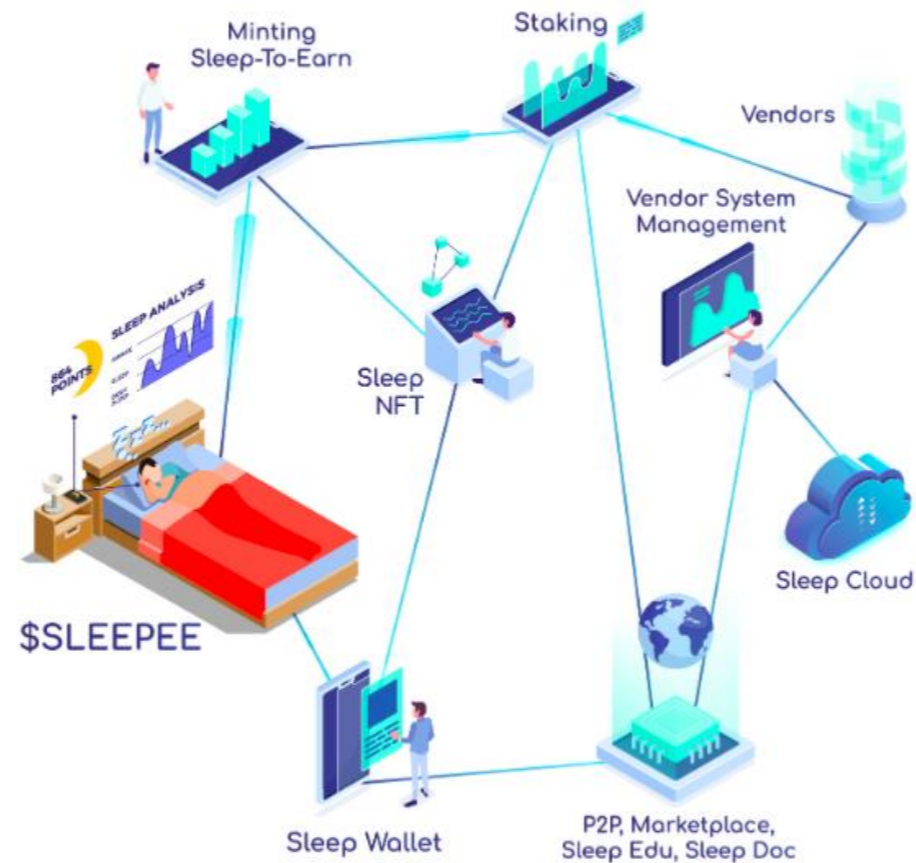


なお、sleep futureのアプリはまだ開発途中なので現段階では利用はできません。ロードマップでは、アプリ正式リリース日時は、2022年12月となっております。※ β版は、2022年9月に公開予定です。



このアプリには、次のような特徴があります。

① 睡眠の質に応じた報酬を得られる



**毎日の睡眠に対する報酬として
SLEEPEEトークンを獲得することができます。**

**報酬は睡眠の質のスコアに基づいて
算出され、また睡眠の質の監視は、
sleep futureのアプリを通して行うようです。**

② sleep futureのエコシステムは、次の図に描かれている通り、複数の要素で構築されています。



**睡眠の質を測るアプリ
「Sleepee」だけではなく、
次の5つの機能がキーポイントです。**

- SleepTown(オフラインの寝具販売ショップ)
- Sleepee Store(O2O (Online to Offline) の、睡眠改善のデバイスやサプリメント販売ショップ)
- SleepEdu(睡眠やライフスタイルにまつわるオンラインコース)
- SleepDoctor(SleepFutureやパートナーの医者による診断)
- SleepCloud(ビッグデータやAIを活用した、R&D目的のデータ収集)

**特にユニークなのは、アプリ内だけでなく
現実の店舗での商品サービスも、
エコシステムに組み込まれている点です。**

**シンガポールを拠点とする
sleep future社が開発しているため、
日本ではどの程度まで**

**現実でのサービスを享受できるのか
未知数ではありますが、睡眠に関連する
商品を購入したり、睡眠のオンライン教育を
受けたりすることが可能になる見込みです。**

大手企業と提携しており、アプリ内だけでなく
現実社会においてもサービスを展開しよう
としていることから、様々な業界と
パートナーシップを結んでいます。



具体的には以下のような企業と提携しており、
その中には中国の通信機器大手メーカーである
HUAWEIや、アメリカの大手ベッドウェア・マットレス
メーカーであるKINGSDOWNなども含まれています。

 Morpheus Labs

 HUAWEI CLOUD








KINGSDOWN
sleep, made smarter


Mysleep
YOUR SELECTION OF COMFORT


LADY AMERICANA
SLEEP BETTER, LIVE BETTER









**冒頭にも記載しましたが
アプリ正式リリース日時は、
2022年12月となっております。**

※ β 版は、2022年9月に公開予定です

**最新情報は
次に記載のSNSを
確認するようにしてください。**

HP: <https://sleepfuture.com/>

Twitter: <https://twitter.com/SleepFuture>

Telegram: <https://t.me/sleepfuture>

Discord: <https://dsc.gg/sleepfuture>

現代人は眠りの質が低下していると言われ、眠りの質を向上させるプロジェクトなので、今後注目される可能性大です。

今のうちにチェックしておいてください！